



瓊浦高等学校 学校通信 第 157 号

令和7年10月1日発行 電話 095-826-1261

FAX 095-820-5245



瓊 浦 の 窓

習慣が運命を決める ～ 黄金石を手放さないために～

教頭 荒木 康正

「黄金石と青年」という寓話をご存じでしょうか。医学博士・佐藤富雄氏が紹介したこの物語は、習慣の力とその怖さを私たちに教えてくれます。物語の主人公は、偶然手にした古書に「黄金石」という魔法の石の存在を知った青年です。その石は、触ると温かく、どんな金属でも純金に変える力を持つとされていました。青年は夢と希望を胸に、黒海沿岸で石を拾い続けます。冷たい石はすぐに海へ投げ捨て、温かい石を探し続ける日々。3年が過ぎ、ついに4年目の朝、手にした石がほんのり温かい…。それこそが黄金石でした。しかし青年は、長年の習慣で反射的にその石を海へ投げてしまいます。夢にまで見た黄金石は、波にさらわれて二度と戻ってきませんでした。

この話が私たちに問いかけるのは、「習慣の力」です。青年は努力を惜しまず、何百万回も石を拾い続けました。しかし、無意識に繰り返される行動の癖。つまり「手にした石はすぐに捨てる」という習慣が、千載一遇のチャンスを逃す原因となったのです。習慣には、良いものもあれば悪いものもあります。毎朝の挨拶、授業への集中、課題への取り組み方など、良い習慣は自分を成長させる力になります。一方で、「どうせ無理」「やっても意味がない」「勉強したって無駄」といった心の習慣。心の習慣とは、「どうせ今度もハズレだろう」と決めつけてしまう勝手な思い込み、物事を否定的にとらえる考え方の癖です。これさえなければ、黄金石拾いの青年もなかなか立派なものでした。否定的な思い込みは、努力の価値を自ら手放してしまう危険があります。

高校生活も3年間。青年が石を拾い続けた時間と同じです。皆さんも日々、勉強や部活動、友人関係などで多くの「石」を拾っています。その中には、人生を変える「黄金石」が紛れているかもしれません。けれど、気持ちが抜けたままの努力や、目標を持たない生活では、その石の温かさに気づくことはできません。だからこそ、目標を意識した生活を続けてほしいのです。「〇〇大学に合格したい」「部活で全国大会に出たい」「人の役に立つ仕事がしたい」。そんな目標があるからこそ、日々の行動に意味が生まれ、習慣が力になります。

黄金石は、誰の手にも一度は届くかもしれません。でも、それを手放さずに掴み取るには、心の準備と習慣の見直しが必要です。皆さんが、自分の中の黄金石を見逃さず、しっかりと握りしめられるよう、日々の生活を大切にしたいと願っています。



世界の舞台で銀メダル

普3Dの根本君と吉次君が日本代表としてインドのプネーで開催された「インドジュニアインターナショナルグランプリ2025」のダブルスに出場しました。準決勝までの4試合をすべてストレート勝ちし、決勝へ進出。決勝で同じ日本人ペアに敗れましたが、堂々の銀メダル獲得です。



地域に役立つ学校

災害時の避難所に指定されました。

本校の総合体育館3階が長崎市の「災害時避難所」に指定され、協定書を取り交わしました。



保育園の運動会が開かれました。

6日の午前中、総合体育館3階で「若宮保育園」の運動会が開かれました。本校の体育館を利用するようになって18回目だそうです。かわいい園児が走り回っていました。



第2回オープンスクール開催

8月30日(土)、第2回のオープンスクールが本校で開催されました。部活動の生徒や生徒会の役員も協力して、来場者を歓迎しました。体験授業、部活動体験などが行われました。



就職試験解禁

今年度の就職試験が16日に解禁となりました。3年生の就職希望者は、この日に向けて昼休みや放課後を使って面接練習に取り組んでいました。授業で関わりのある先生はもちろん、副校長先生や教頭先生、全然接点のない先生にまでお願いしている生徒もいました。廊下も面接会場に変身です。



出陣式の様子です



国民スポーツ大会予選

九州ブロック大会

【男子バドミントン部】

瓊浦高校単独チームで出場

団体少年男子の部 **優勝**

【柔道部 岩井(普3D)】

団体戦に次鋒として出場

団体少年男子の部 **準優勝**



本大会に出場するものだけを掲載しました。

10月の主な行事

- ～ 1日 中間考査
- 2日 球技大会
- 4日 第3回オープンスクール
- 6日 1学年観劇会(ブリックホール)
- 14日～ 100周年国内研修(16日まで)
- 15日 100周年記念碑除幕式
100周年記念事業報告(三元中継)
- 16日 瓊浦祭(1日目 午前)
受納式
生徒総会
- 17日 瓊浦祭(2日目 終日)
- 18日～19日
長崎地区新人戦会場
(ハンドボール・バドミントン)
- 21日 第1回進研模試(2年)
- 22日 私学振興大会(ブリックホール)
- 24日 駅伝壮行会
- 28日 高総体(駅伝)
- 30日 月曜日の時間割

全国大会出場決定

【男子卓球部】

全日本卓球選手権大会県予選(一般の部)
ダブルス

優勝 宮島(普1D)・謝(普1D)

「全日本卓球選手権一般の部」に出場

3位 早野(普3D)・酒匂(普3D)

社会人、大学生も参加した中での優勝です。
よく頑張ってくれました(顧問談)

全日本卓球選手権大会県予選(ジュニアの部)
シングルス

優勝 宮島(普1D)

準優勝 謝(普1D)

以上「全日本卓球選手権ジュニアの部」に出場

ダブルス

優勝 宮島(普1D)・謝(普1D)

【男子バドミントン部】

全九州総合選手権大会

シングルス

優勝 草ノ瀬(普3D)

全日本総合選手権大会に出場

準優勝 渡邊(普3D)

第3位 村川(普2D)

ダブルス

第3位 増田(普2D)・横田(普2D)

社会人、実業団等が出場する中、優勝してくれました。今後もさらに精進します。(顧問談)

選手でなくても大活躍

雲仙市で開催された「国スポ九州ブロック大会ボクシング競技」の会場で本校ボクシング部の部員たちが補助員として大活躍しました。

その他の大会

【男子バドミントン部】

全国私学バドミントン大会(北九州市)

予選リーグ 全勝

リーグ1位で決勝トーナメントに進出

1回戦 対 高知学芸(高知) 3 - 0

2回戦 対 米子北(鳥取) 3 - 0

準々決勝 対 比叡山(滋賀) 3 - 0

準決勝 対 埼玉栄(埼玉) 3 - 1

決勝 対 東大阪大学柏原 2 - 3

結果 準優勝

【男子バスケットボール部】

U18日清食品グループリーグ

グループH

瓊浦 ○ 83 - 66 × 東福岡

瓊浦 ○ 99 - 56 × 川内

瓊浦 × 88 - 94 ○ 阪南大学

瓊浦 ○ 94 - 76 × 米子松蔭



【柔道部】

全国高等学校柔道大会

男子 -73kg級

ベスト8 岩井(普3D)

準々決勝も最後まで会場を沸かせる活躍でした。
(顧問談)



県新人戦の結果

【水泳部】

男子 団体5位

男子200M平泳ぎ

優勝 高比良(普2D) 九州大会出場

男子400M個人メドレー

3位 谷口(普2B) 九州大会出場

男子200M個人メドレー

6位 高比良(普2D) 九州大会出場

女子200Mバタフライ

2位 田添(普1B) 九州大会出場

女子100Mバタフライ

4位 田添(普1B) 九州大会出場

上位大会進出者のみを掲載



【陸上部】

男子総合4位

フィールド種目選手がほとんどいない中、
トラック種目中心で点数を重ねた結果です。
勝負できるようになってきました。(顧問談)

男子走り幅跳び

3位 岩本(普1B) 九州大会出場

男子1500M

3位 山口(普2D) 九州大会出場

男子800M

優勝 山口(普2D) 九州大会出場

2位 平山(普2D) 九州大会出場

上位大会進出者のみを掲載

